

Cheer

“チア”

4



INDEX

- 編集部より ①
- メッセージ……同窓会誌によせて ②
- がんばってます……卒業生編 ③
- がんばってます……在校生編 ⑤
- フォト・ルポ……20年めのキャンパス ⑦
- おほえてますか……なつかしの保健婦さん ⑨
- トピックス……新学部発足 ⑪
- KGU創立20周年記念事業……寄付者名簿 ⑫
- KGUクラブ活動レポート&同窓会決算報告 ⑬
- 紳士録④WHO'S WHO ⑮

京都学園大学同窓会

Cheer=応援すること……喝采すること……激励すること……元気がよいこと……気分のよいこと……おいしいこと……

Cheer! Cheer & Cheer!

もっと、もっと、応援してよ!



学生時代の友人のことが、ふと、なつかしくなることがある。
そんなとき、きっと、どこかで、同窓生もそう思ってる。

同窓会のみなさん、お元気ですか? といっても、第1期生の方から、今年卒業したばかりの第18期生のみなさんまで、それぞれ時代も年齢も大学生活の思い出も異なる同窓会会員諸兄姉のみなさん。だからこそ、みんなで、お便りませんか? ふと学生時代のことを思い出すと、きつと、どこかで、同級生も、あなたのことを思い出しているに違いありません。

投稿、写真、手紙、
なんでも大募集!

母校の20周年記念事業の行事もひととおり終わって、ほっと一息だけど、わが同窓会のCheer Girlはますます元気になって張り切っているようです。創刊号で元気いっぱい笑顔で登場して以来、Cheerも4号目を迎え、Cheer Girlたちも新しくなりました。この同窓会誌Cheerを元気に発行していくためには、どうしても会員のみなさんの応援と協力が必要です。みなさんの身の回りに起こった出来事、会社のこと、恋人のこと、学校での思い出、なんでもいいのです。写真であ

れ、手紙であれ、Cheer編集部まで寄せてください。Cheerとは、激励、喝采、声援を意味します。みなさんからのCheer、お待ちしております。
▼応援のしかた
①投稿内容は不問、量の多少は問いません。
②見合い写真、古い写真、近況写真、なんでも結構。
③その他、どんなことでもお便りを。
①～③でも、どんなことでも、京都学園大学同窓会編集部へ郵送してください。同窓会を応援してください方には、粗品を差しあげます。

より一層の母校の発展を祈って



学長
木内佳市

京都学園大学は、昨年開学20周年を迎え、法学部を新設しました。この法学部は従来の法学部とは異なり、企業経営や行政と法律とのかかわりあいを通じ、新しい法理念を修得するための「ビジネス法学」という教育構想を打ち出しました。歴史と伝統のある法学部の良い面を保持しながら、新しい時代の要請にも対応し、法的思考・法務実務能力をもった行動的な産業人の養成をめざすものです。この法学部も来年は専門課程に入ります。

また経済学部は平成3年4月の開設を日ざして経営学科の経営学部への分離独立を申請しており、目下文部省の大学設置・学校法人審議会によって審査中ですが、12月下旬には認可の通知を受けることを確信しています。

経営学部では新たに経営管理、企業会計および経営情報の3コース制を採用し、より専門知識と実務能力の養成に重点を置いております。情報処理、ビジネス法、国際経営などに関する専門科目も多数とり入れております。なお、経済学部も来年度は、国際経済、地域経済、経済・社会政策などに重点を置いたカリキュラムの改正を進める予定でおります。

国際化時代、情報化社会といわれる中で大学も従来のように各学部が単独に存在するのではなく、一体化、すなわち学際的に総合的に学べる必要があります。そのためには法経の総合研究所を設置し、それを基礎として法経の総合大学院の新設を早い機会に実現し、京都学園大学を名実ともに文系の総合大学として発展させたい。これは私が信じている大学の未来像です。

同窓会諸氏の絶大なる御協力を受けて、昨年20周年記念事業計画はすべて実現いたしました。学園の雰囲気も大きく変わりました。次の目標は大学の充実と発展にあります。大学をとりまく自然の環境がいかに素晴らしいものであるかは同窓会の皆様はよくご存知です。京都学園大学歌にある「雲置ヶ峰の龍ヶ尾の麓は未来へ霧霽れて白くも浮かぶ学舎」「保津の流れは永久と古城の空を仰ぐとき」「霊仙ヶ岳のみねの雪」の自然に満ちた亀岡の地に光を浴びて丘に立つ京都学園大学。この母校に寄せる卒業生の想いは人一倍強いものがあるのではないのでしょうか。霧の晴れ間に現れるすばらしい自然の景観に茫然としながら、私はこのめぐまれた自然環境と自由な雰囲気を同窓生はいろいろの形で思い出していると確信しています。同窓会の皆様が京都学園大学の卒業生として、将来大いに誇りうる大学になるように、教職員一同は全力を尽して努力する覚悟でおります。母校の益々の充実と発展のために陰に陽に御協力してくださいますように心からお願い申し上げます。

卒業生の皆様の御支援を願って



経済学部長
岡本登太郎

このたび、木内佳市前学部長のあとを受けて経済学部長に就任いたしました。木内先生は学部長の任期を1年残して学長に選出されましたので、私にとっては、まったく予期せぬ事でした。卒業生の皆様の御支援をお願い申し上げます。

京都学園大学は昨年創立20周年を迎え、社会的にもその存在が認められるようになりました。また昨年度には法学部が開設され、丘の上にエレベーター付きの立派な学舎も建設され、通学バスからもよく眺められます。キャンパスにも活気が満ちてきたように見受けられ、大変嬉しいことと思っています。

ところで、平成3年度に開設を期して、唯今、経済学部の経営学科を経営学部へすべく準備がすすんでおり、ほぼ実現するものと思われま。本学が3学部を擁する大学になれば、さらに社会的評価も高まり、受験生の関心も一段と強くなると期待されます。本学も入学試験当日には教室が不足し、体育館を使用して切り抜けている状態で、受験生が急増しています。今年の入試で受験生を収容しきれぬかどうか心配です。

この21年、経済学部は皆様の在学中と同じ科目を配列して授業を続けてきました。もちろん、学科名や講座名は同じでも先生方の講義内容は前進をつづけていますので、まったく同じというわけはありません。しかし世界経済や日本経済の大きな変化をみると、経済学の勉強も少しずつ変遷して行くように思われます。学生諸君の求めるニーズに対しても対応できるよう私たちが心がけなければならないと考えています。

最近の学生はゼミでも授業でも、上手に自分の考えていることを表現し発表できる人が多くなりました。漢字もよく読めます。学生のなかに一浪や二浪を経験した人が随分多くなり、今年度の入学生は約半分が浪人といった状況に変わってきました。

卒業生の皆様、卒業期の早い方々は会社においては最も職務の厳しい年代を迎えておられることと存じます。卒業後また間もない方々は、自分の職業を天職としてすすむべきか否かに苦悩されている時期かもしれません。いずれにせよ、自分が努力しなければ自分の道はないということにつけるのではないのでしょうか。私も本学にきまして20年経過いたしました。未だ残された課題は山ほどありますが、立派な大学になりますよう、そして経済学部がその伝統のうえに新しい発展をさらに積み重ねられるよう努力したいと思っています。卒業生皆様の御支援と御鞭撻をお願い申し上げます。

卒業生ドキュメント

村山楼女将 村山恵子さん 京都学園大学経済学部経営学科 昭和51年卒



周山の料理旅館で、てんてこ舞い。 今は振り返る時間もないけど、 きっと充実しているのだと思う。

周山でいちばん古い料理旅館に嫁いで——。

周山は、京都と小浜を結ぶ周山街道の途中にある小さな町である。かつて小浜の鮭を運ぶ道であったところから、別名鱈街道ともいわれるこの街道筋の旅館町として古くから栄えた町で、現在も、この洛北の山深い秘境に、四季折々、全国各地から観光客がやってくる。村山楼は、この周山で、いちばん古い料理旅館である。

「もう私の主人で7代目。はっきりしたことはわかりませんが、二、三百年はつづいていて聞いています。この周山は、ちょうど小浜と京都の中間地点にあって、昔は徒歩で京都



を発つと、ここで日が暮れ、翌朝ここを発って夕方小浜に着く。それで周山街道の旅館として栄えたんですね。」

この村山楼の女将、村山恵子さん(昭和51年卒・4期生)はちょうど9年前の昭和56年、この料理旅館に嫁いできた。最近になってやっと子供の手が離れかけているが、この9年間、家庭の主婦として、3人の子供の母と

して、また料理旅館の女将として、それこそ、てんてこ舞いの毎日を送ってきた。

「朝6時ごろ起床、午前中は家事、午後は掃除など部屋の準備、それに板場の主人の手伝い、そして夜はお客様の接待。そんな一日ですが、子供が小さいころは、座敷でお客様の接待をしていて、途中で下へ降りてきてお乳をやって、また座敷へ。ずっと着物ですから、大変でした。しょっちゅう着直さなければいけませんから。それにお客さまはちよっとしたことと敏感ですから、随分、気を使うこともありました。」

結婚後すぐ義母にバトンタッチされて——。

村山さんは見合い結婚である。京都市右京区花園の実家の近くにあるクリーニング屋の主人がこの村山楼の女将、つまり御主人のお母さんの弟だったことから、この縁談がもちあがった。当時、村山さんは京都市内にあるインテリア会社に勤めるOLだった。お見合いで御主人に一目惚れ。ふつうのサラリーマンの妻になるよりは自分の時間と生活がもてると思って結婚を決意した。そして、この村山楼の女将としての生活が始まった。

「結婚して、いちばん戸惑ったのは主婦業の方。この町は夜8時になるとまっ暗になる。お店も全部閉まって…。京都の町中とちがって当時はスーパーマーケットもなかった。お買物が大変でした。それに夜になると、周山街道を時々車が通るだけで、物音一



つない。大変なところへ来たなと。」

御主人のお父さんは、公務員。お母さんが女将としてこの村山楼を切り盛りしていたが、結婚と同時に、すべてを村山さんにバトンタッチ。今では、役所を退職した義父母は、早朝から京都市内に出店している寿司屋の方へ出かける。板場の夫とともに、村山楼いっさいを切り盛りする毎日である。

「私の実家の父も国鉄職員で、親戚筋にも料理旅館なんてない。客商売に何の経験も知識もなかったけど、こうして無我夢中で今日までやってきました。」

そう言って、明るく笑う村山さん。ほんとうに、よく笑うひとである。その美貌に明るく元気な笑い声がよく似合う。

逸品の鮎と松茸それにぼたん鍋など——。

村山楼は、代々季節の料理の有名な店である。なかでも夏の鮎料理が逸品で、このほか秋は松茸料理、冬はぼたん鍋、春は山菜料理が名物だ。

鮎は、上桂川で採れる天然しか使わない。そ

すね。そうそう、大学のゼミでお世話になった田畑要先生も、一度グループでお見えになったことがあるのですよ。」

年々、天然の鮎が採れなくなってきている。松茸も天候によって少ない年もある。それがちよっと気懸りなところである。

「でも、その時はその時。松茸もおみやげはともかく、料理が出せないということはない。うちは最後まで天然の素材でやっている。主人と話し合っているのです。」

この料理旅館のほか、1階の1部が寿司店になっている。こちらは地元の人がお客さまである。ここでも御主人が「包丁」をもち、村山さんは、そのお手伝い。

「もちろん、仲居さんに来てもらいます。毎日か、ほんと、てんてこ舞いなんですよ。」

よい方によい方にと考え無我夢中で——。

学生時代、村山さんは、写真部でクラブ活動を。まだ女子学生が少ないころで、村山さんの学年は女子学生は16名だった。そのうちの5名が写真部へ。そして写真部員11名のうち5名が女子学生だったから、いちばんウーマンパワーの強いクラブだった。その当時の写真部の仲間とは、今でも1年に1回、同窓会をやって会っている。

「ほとんどの女の子が写真部に固まって、結束も固かった。卒業後、最初は京都で同窓

会をやっていたのですが、そのうち地方の人が大変なので、最近はおもてなしで、三重、奈良、広島といったように地方で集まるようになってきました。うちは定休日はないのですが、同窓会が近づくと、うまく休みにするように遣り繰りして、できるだけ出かけさせてもらっています。」

—昨年、写真部の女子グループのメンバーの最後の結婚式が広島であった。その時は、全員が広島で顔をそろえた。

「その時は、もう、みんな、しゃべって、しゃべって。くたくたに疲れるほど、いろんなことを喋りました。」

最近、ようやく少し子供の手が離れかけて、少し自分のことを考えることができるようになってきた。ふと、学生時代のことを思い出出すこともある。

「やっとな自分の時間ができるようになったといっても、まだまだ毎日が、てんてこ舞い。じっくり将来のことを考える時間もないという状態です。けれど、もっとあとになって振り返ってみると、きっと今の自分は充実していたと満足すると思う。ものごと何にでも二面性があるとしたら、私はよい方によい方にと考えて、無我夢中で生きてきた。それがよかったのだと思います。」

とにかく笑顔の素敵な人である。その明るく元気な笑い声が素晴らしい。村山さんは今日も明るく元気にてんてこ舞いだ。



のフルコースは、鮎のお造りに始まって、鮎の塩焼き、煮込み、南蛮漬、天ぷら、鮎のドテ焼きと続き、ご飯は鮎のまむし、それに鮎ずし。お吸物も、鮎のブツ切り。このうち、鮎のドテ焼きは、代々村山楼に伝わる名物で、天然石に味噌を乗せ、その上で鮎のうるかを焼く。うるかは塩づけにして4~5年おいたものを使う。味噌とうるかの塩づけの作り方は秘伝で、これは御主人が丹精こめて仕込んでいる。

そのほか、丹波松茸のスキ焼きと懐石、丹波猪のぼたん鍋なども、すべて天然の素材と代々伝わる料理法を守られている。

「お客さまは、一見さんではなく、常連の方々。なかには、35年間も通ってくださっているお客さまも。お料理のお客さまがほとんどで、お泊まりになるのは遠方からの方で

在校生ドキュメント

体育会空手部 久保原千明さん 京都学園大学経済学部経営学科3回生

ユメは海外に道場をもつこと。試合や練習を見てもらったら、空手の美しさ分ってもらえる。



空手には組手と型の競技があって、私は型の方で演舞をやっています。

ご存知、母校の本館を入った玄関ホール右側のコーナーに、学生たちのクラブ関係の賞牌、盾、賞状などをかざったガラスケースがある。そこに全日本空手道連盟主催の全国大会と関西地区大会で第3位入賞の賞状がある。久保原千明。20歳。京都学園大学経済学部経営学科3回生。その賞状は、この人が1回生で入賞した時のものである。

久保原千明という氏名だけでは、男か女かどっちともとれるが、久保原さんは、女子学生である。空手で全国大会第3位に入るほどの猛者だから、さぞ男まさりの人と思っていたら、くりくりと大きな目のよく動く、すっきり美人のお嬢さんだった。

いつ頃から空手を始めたのですか？

「小学校5年の時から。弟がやっていたので。剛柔会という流派の道場です。群馬の支部の道場です。」



そうすると、あなたは上州女？

「ええ、群馬出身ですから。からっ風とかかあ天下の上州女が空手3位。となると、すっごく鼻っばしが強くて、そういう猛者で、腕力のある女のように思われるかもしれないけど、ほんとは…。」

そうではない？

「私は、試合では空手の型、つまり演舞の方なんです。演舞というのは、技の強弱、目線など、演技の力強さ、美しさを競い合う。いってみれば、体操の床運動のようなもの。競技も、得点で争う。」

すると、空手でも、勝負ではない？

「いえ。勝負は勝負ですけど、表現の完成度を競い合う。もちろん私も組手にも出場したいけど、ちょっと自信ないんです。」
たとえ男の子が褒めかかってきたら、えいやーと、やっつけるだけの自信もない。
「それは、やってみないとわかりません。勝

つかかもしれないし、負けるかもしれない。」なるほど、彼女の手も指も、ほっそりとして美しい。インタビューの意地悪な質問に、いっしょうけんめい考えながら答える彼女は、荒っぽい空手のイメージにほど遠く爽やかな女子学生だ。

私は関東女で上州っ子だから、煮え切らない男の子は嫌いです。

久保原さんは、群馬県の私立佐藤学園高校の出身で、高校時代の国体出場のカリヤを評価され、スポーツ推薦で京都学園大学に入学した。もちろん、すぐ体育会の空手部に入って、エース。しかし11人の部員のうち女子部員は彼女ひとり。そのため、大学での練習だけでなく、京都の東寺西門にある剛柔会の道場に通って腕をみがいている。花園駅近くに下宿、勉学と空手のトレーニングに忙しい毎日を送っている。

なぜ京都学園大学に？ 入学の動機は？

「もちろんスポーツ推薦ということもあったけど、京都の大学に入りたかったから。私の所属する剛柔会は、京都が『発祥の地』なんです。その東寺西門の道場には、週2回、練習は夜です。」

空手でアルバイトの時間も遊ぶ暇もない？

「余分なことで疲れると、コンディション崩れますから。アルバイトもやっていません。」



男ばかりの中でのクラブ、大変でしょう？

「いえ、練習に入ると、男も女もありません。女だからって、誰も甘やかしてなんかくれませんが、マネージャー2人が女の子ですから。その点、安心感もあります。」

京都学園大学の空手部員、というより、この大学の男子学生は、どうですか？

「私は関東女で、上州っ子だから、煮え切らないのは、だいたい嫌い。もちろん、この大学には全国から学生があつまってきているけど、京都の人って、ちょっと煮え切らなくて、何を考えているのかわからないようなところがある。」

と、なかなか手厳しいが、京都の男が、一見煮え切らないように見えるのは、都会人の洒落なソフィストケーションで、その曖昧さ、ファジーなところが現代的でもあると思えるのだが。

オーストラリアの国際大会で優勝、今後の目標は中山三枝さんです。

ところで、久保原さんの所属する剛柔会は全国組織の流派であるばかりでなく、その道場と組織は海外にまで拡がっている。今年2月、オーストラリアのシドニーで、その国際大会があり、彼女は女子部の型(演舞)で優勝した。1週間の滞在のうち、試合は1日だけ。観光でオーストラリアを巡って、いろいろ見聞を深めたことも貴重な体験だった。そして、大会関係者とその家族の人々との交流も忘れられない思い出として残っている。

その国際大会の参加国はどの程度？

「剛柔会だけの国際大会ですから、オーストラリアのほか、シンガポール、インドなど、9カ国から2名の選手出場でした。」

もっと大きい国際大会はあるのですか？

「ええ、空手道の世界選手権とか。今回はGOJUKAI・JAPANだったのですが、やっぱりALL・JAPANのユニフォームが着たいですね。」

それが当面の目標ですか？

「いえ、そのまえに、今度はもう一度社会人として国体に出場すること。そのあと、オールジャパンの代表にと。」

あなたの目標とする選手は？

「やっぱり中山三枝さん。空手やっている女の子の目標です。」

この大学で出会った先輩たちを見て、これから私もしがばらなくっちゃと。

天分にめぐまれ、また努力と精進によって実績を残しているから、周囲の期待も大きい。それだけに空手一筋の学生生活といったところだが、もちろん大学での勉学も彼女の



生活の大きな要素を占めている。そして、この大学での3年間が一週りも二週りも彼女を大きくしたことも確かだ。まだまだ学生生活は継続中だが、ふり返ってみれば、やはりこの大学に入学してよかった、大学に感謝したいという彼女である。

この大学に入ってよかったと思うのは？

「多くの人と出会えたこと。北海道から沖縄まで、何人もの女の先輩もいて、みんな就職していろいろな分野でがんばっている。私も、がんばらなくっちゃと思う。」

それで将来は？ 卒業後は？

「取りあえず、どこか剛柔会の地方支部の道場の指導者に。国体にも出場したい。そのあと、2-3年で結婚して、道場でももてたらと。夢は、海外に道場をもつこと。」

この雑誌はOB会誌なんだけど、先輩にあなたから、ひとこと。

「もっともっと練習を見に来てほしい。それに、試合も。試合を見てもらって、空手の型というのが、激しく力強い美の表現であることがわかってもらえると思う。」

座右の銘、いつも肝に銘じていることは？

「自分に勝つということかな。空手は個人競技で、自分との戦いですから。」
こんな女の子も、わが母校に学んでいるのですぞ。同窓会員のみなさん、もし時間がきたら、あんなつかしい体育館に、差し入れのひとつもぶら下げて、彼女の練習でも見に出かけませんか？

創立20周年記念事業

また、ひとつ、母校のキャンパスに施設が充実しました。

白雲ホール竣工!!

ご覧ください。この賑わいを。この広々とした素晴らしさを。そして、この後輩たちの、いきいきとした明るい表情を。そうです。母校の創立20周年記念事業のメインプロジェクト、白雲ホールが竣工したのです。御同輩諸兄姉、まことに嬉しく、喜ばしく、御同慶のいたりではありませんか。

このところ国道9号線のバイパス開通、JR山陰線の電化と高架化によって、母校への通学の便は格段によくなったとはいえ、まだまだ学生たちには不便なキャンパスで、最終講義の終わる4時頃ともなれば、学生たちはバス乗り場に急ぐか、単車、マイカーなどによる下校となります。この事情は、同窓会員のみなさんもよく御存知のところで、キャンパス内の大学関係者の滞留時間が短く、大学コミュニティの形成が今ひとつというのが母校の弱点でもありました。

それがこの白雲ホールの竣工によって大きく変わろうとしています。このホールには、大食堂、ラウンジ、軽食喫茶、談話室、保健室、会議室などがあり、新しい大学コミュニティスペースを形成しつつあります。また、同窓会事務室も設置されました。

この記念会館「白雲ホール」の建設にあたって多数の同窓会諸兄姉にご協力いただいたことを感謝いたしますとともに、一度、是非お越しいただきたいと、同窓会員のみなさんみんなに呼びかけたいと思います。

「白雲ホール」概要

- 建築面積●1,663.00㎡ ●延面積●2,864.10㎡…B階(94.50㎡)、1階(1,383.70㎡)、2階(1,381.90㎡)、R階(24.00㎡) ●構造●鉄骨鉄筋コンクリート造り2階建て塔屋付 ●設備●電気設備、空調設備(熱源:ガス焚吸気式温水機)、給排水衛生設備
- 主要室●〔B階〕ポンプ室・倉庫(94.50㎡)〔1階〕食堂(カフェテリア方式650席934.62㎡)、厨房(254.78㎡)、バルコニー(194.30㎡)〔2階〕ラウンジ(370.00㎡)、軽食喫茶コーナー(120席172.735㎡)、厨房(57.485㎡)、保健室(199.70㎡)、会議室(66.00㎡)、談話室(60.00㎡)、和室(24.00㎡)、父母の会室(33.00㎡)、同窓会室(33.00㎡)、湯沸倉庫(12.335㎡)、バルコニー(333.645㎡)〔R階〕階段室(24.00㎡) ●工期●平成元年4月20日～平成2年3月10日 ●設計管理●株式会社吉村建築事務所 ●施工●株式会社 鏡高組

▶この大食堂の賑わい。わが母校の学生数も増えたものであります。

▼新しい母校のコミュニティスペース「白雲ホール」。洗心池からのフォーカス。



▲白雲ホール2階からキャンパスを眺める。なつかしのキャンパスは、相変わらず美しい。



▲ボリューム、栄養たっぷりの昼ごはん。こんなに食べて、午後の授業は眠くならないのかなあ?

▶1階大食堂のコーナーで、メニューを選ぶ学生たち。いつも正午直前になると、学生たちで、ごった返す。



▶ずらりと本日の昼食メニュー。なかなか食欲をそそる豪華なバリエーションでありますぞ。



▲レジのコーナー。好きな料理をすべて取り終わったら、ここで精算。さすがに安いと好評。



◀両手にサンドイッチとカレーライスをもって運ぶ元気そうな女子学生。一人で食べるのかな、それとも、どちらかは、友達のもの?



▲こんなに女子学生も多くなりまして。第1期生、第2期生の先輩諸氏には、うらやましくも信じがたい光景でありましょう。



◀白雲ホール2階の喫茶コーナーも学生たちでいっぱい。それにしても明るく、くつろぐ元気のいい後輩たちですな。



▲2階喫茶コーナーの隣は、広々としたロビー。ここで、くつろぐ学生たち。レポート作成に余念のない学生たち。後輩たちは、よく勉強しているようです。母校も、変わりましたぞ。

保健室から学生たちの健康をレポート

保健婦 大西美代子さん

いろいろな学生さんとの出会いが、この仕事の楽しみです。20年間はあっという間でしたね。



同窓会員のみなさん。母校の保健室をおぼえておられるだろうか？ 本館と1号館をつなぐ渡り廊下と中庭。その中庭の1号館寄りにある掲示板。その掲示板の裏手、

このなつかしの保健室、白雲ホールの竣工によって、その2階に移って、まっさらびん。ぐーんと部屋が広くなって、さらに設備も充実しました。そして保健婦の大

の学生たちのこと、最近の学生たちのことなど、とっておきの思い出をまじえて、いろいろ語っていただきました。

★開学以来、保健婦をやっておられるということは、もう20年間も？

「ええ。もう20年以上になりますね。それまで私は、京都市若陰小中学校という僻地の小中併設校で保健婦をやっていたのですが、その後この大学へ来ました。最初に1号館1階の保健室に案内され、それで決まってしまう。当初は、若陰の方も兼務していましたので、火木土、3日間の勤務でした。最初に保健室に案内された日、入口付近に身長計、体重計、座高計などがあるだけで、ほかには何の設備も器具もない。何から手をつけようかと、呆然としたことをおぼえています。亀岡病院長の学医の大槻先生とご相談して、応急処置必需品、薬品戸棚、ベッドなどを整えました。開学当初は、龍尾山の雑木林を背に、本館と1号館があるだけの静かなキャンパスで、お昼休みなどはよく栗拾いをしたり、わらびなどを採ったものです。大槻先生も、この3月に退職されて、今は新しい先生がいられています。



つまり1号館1階の掲示板の裏側にあった保健室を。この保健室には、誰もが一度はお世話になったことがあると思う。この保健室と保健婦の先生を、ここでちょっと思い出していただきたい。

西美代子先生も、相変わらずお元気で、学生たちの応急措置に、また健康診断などの定期検診にと、忙しく毎日過ごしておられます。今日は、その新しくなった保健室を訪ね、あの保健婦の先生に直撃インタビュー。昔



★その当時、開学当初の学生さんたちは、どんな感じていたか？その思い出などを。

「初期のころの学生さんは、豪快な若者といった感じの人が多かったですね。やんちゃで、肩で風を切って、怒ったような顔をして部屋に入ってくる。特にクラブ活動をやっている学生に、そんなひとが多かった。よく練習で負傷して、その傷が癒える間もなくまた負傷して、保健室に日参してくる学生が多かった。お酒を飲む人も多く、二日酔いでふんぶんお酒の臭いをさせて、ちよっとベッドで休ませてくださいという学生たちに対しても休ませてあげたのですよ。とにかく開学当初は、学生数も少なかったから、名前まではともかく、今でも顔はおぼえていますね。つい最近も、学園祭の日に、ふと廊下でおじぎすの人がいて、すっきり貫禄がついて見えたけど、卒業生だった。陸上部の下宿生で、いろいろ食事についてアドバイスしてあげたことがある。その人が、結婚しました。子供ができましたと、手紙をくれて、そんな手紙をもらったりすると、うれしいですね。ちよっと気分が悪いといって部屋に入ってきた女の子から悩み事をうちあけられたり、恋愛問題の相談を受けたり。そんなことも、し

よっちゅう。あの当時の保健室は、かけ込み寺のようなところもありましたね。」

★最近の学生さんは、どうですか？

「この大学でもそうでしょうけど、全般的に平均化して、おとなしくなっていますね。お酒を飲む人も少なくなって、コンパで飲み過ぎて、翌朝シンドイから薬をくだ



さいという子はいますけど。それに私の方も学生数が多くなって、とても顔までおぼえきれない。開学当初と違って、学生さんとは、広く浅くという関係ですね。ひところは、クラブ活動をしている子が熱を出してベッドで休ませていると、先輩が練習に連れ出しにくるケースもよくありました。そんな時は、いったん私があずかった以上は出せないと思つたものです。最近、熱のある子を練習に連れだそうというような先輩学生も、また練習を休む証明を書いてくれという子もいなくなりましたね。」

★20年間、保健婦さんをやっておられて、いろいろ思い出が湧いてしょうが、最後に卒業生のおみなさんに、ひとこと。

「初期の学生さんたち、第1期生、第2期生の人たちは、もう40歳、中年ですね。仕事の面でも中間管理職となって、むずかしい年齢ですが、健康面でもそろそろ成人病に注意しなければならぬ時です。とにかく健康に留意してほしいということですね。保健室が新しくなって、全自動血圧計も入りました。母校がなつかしくなったら、ちよっと学校にやってきて、保健室に立ち寄り、血圧でも計り、この空気のいいキャンパスで深呼吸して帰ってほしいですね。」

DATA BOX 『保健室報告』創刊号より

平成2年3月、母校で『保健室報告』（京都学園大学学生課保健室）が創刊された。保健室の仕事内容や、定期検診受診状況、心電図検査状況、救急処置件数などのデータが、びっしり。大西先生のお書きになったあとがきもある。この『保健室報告』から、学生たちの食生活アンケート調査など、最近の学生たちの生活と保健室の様子がイメージできそうなデータを表にしてここに再録した。このデータを、同窓会員のみなさんの学生生活を思い出しながら比較検討してみてください。最近の学生たち、みなさんのころと変わっていますか？ それとも、ちよっとも変わっていない？

▶朝食は毎日食べていますか？	食べない	毎日食べる	週2,3日食べる	回答なし
自宅	28	69	25	2
自宅外	37	36	17	2
計	65	105	42	4

▼1日1本程度牛乳を飲んでいませんか？	あまり飲まない	毎日飲む	週2,3日飲む	回答なし
	100	52	56	8

▼1日1個程度卵を食べていませんか？	あまり食べない	毎日1個	週2,3個食べる	回答なし
	59	51	102	4

▼清涼飲料水は1日にどの程度？	あまり飲まない	1~2本	3本~	回答なし
	85	118	12	1

▼アルコールはどの程度飲みますか？	飲まない	毎日飲む	週1~2回	回答なし
	109	15	88	4



▼煙草は1日にどの程度吸いますか？

吸わない	5本まで	10~15本	20本	30本	40本	60本	吸うのみ	回答なし
115	8	21	46	10	6	1	5	4

▼緑黄野菜をよく食べますか？

毎日食べている	週2,3日食べている	あまり食べない	回答なし
25	115	72	4

▼大豆製品(豆腐・納豆など)は？

毎日食べている	週2,3日食べている	あまり食べない	回答なし
33	116	64	3

▼淡色野菜をよく食べますか？

毎日たっぷり食べている	週2,3日食べている	あまり食べない	回答なし
26	0	1	

▼生の果物をよく食べますか？

毎日1個以上食べている	週2,3個食べている	あまり食べない	回答なし
41	106	65	4

▼芋類はどの程度食べますか？

毎日どれか食べている	週2,3回食べている	あまり食べない	回答なし
20	105	85	6

食生活アンケート調査 (昭和59年度レントゲン検査日のアンケート調査より/無作為216名)

経営学部へ、発展的新スタート。

経営学科が経済学部から独立、経営学部となります。

91年4月、経済学部経営学科が発展的に経営学部となってスタート。国際化と情報化と多様化の波にあらわれる現代企業の人材ニーズにストレートに応えようとするための学部への展開である。新しい学部の発足で、また、一廻り大きくなる母校に、同窓会員諸兄姉とともに、拍手を送りたい。

経営学部新設によって 社会科学系3学部の総合大学へ。

京都学園大学は、来年4月より、既存の経済学部経営学科を発展的に分離独立させ、経営学部を新設させることになりました。現在、90年11月の時点では、まだ文部省に認可申請中の段階ですが、来年度からの発足は、ほぼ確実視されています。

これによって、昨年度4月に新設の法学部を加え、経済学部、法学部、経営学部の3学部を擁する社会科学系の総合大学へと大きく発展することになりました。

この新・経営学部の設置は、従来からの経済学部経営学科の新しいあり方を模索するなかで検討されてきたもので、ここ数年の経営学部の発展による広範な領域を包括する教育体系を確立して産業界の要請に応えていくには、既存の経営学科の教育体系ではじゅうぶんに対応できないという結論にたつたことによっています。

いずれにしても、経済学部経営学科を卒業された同窓会諸兄姉にとっては、その出身学科が学部へ発展したわけは、同窓会員一同、母校のこの前進に対して喜びをわかちあいたいと思います。

経営学関係の専門科目を充実強化、 3コース制を採用して実習科目も。

この新・経営学部、従来の経済学部経営学科とくらべるとカリキュラム等も大きく変更されます。まず、経済学関係の専門科目は、経済の基礎知識と経営学に関連の深い4科目（経済原論・産業組織論・社会政策・国際金融論）だけとなり、これに対して経営学関係の専門科目は、従来からの専門科目に加え、経営管理論・経営学・会計学の各分野を中心に大幅に増設されます。また、いわゆる国際化と情報化の動きに対応して、国際経営論・国際取引法・コンピュータ会計・情報管理論・情報処理論などの科目が充実強化されていることが目立ちます。

このほか、学生たちの専門分野に対する体系的かつ効率的な履修を促すためにコース制が導入されており、学生たちは2年次から、経営管理コース、会計コース、経営情報コースのうち、1コースを選んで学ぶことになっています。これらのコースでは、コース別選択科目として実習科目がもうけ



られ、講義や演習で学んだ理論と知識を企業での実際の仕事に役立つ領域まで応用発展させることになっています。

国際化と情報化と多様化の企業が求める、 経営判断能力をもつ人材を育成する。

新・経営学部は、産業界からも大きな期待と注目をあつめています。わが国は戦後急激な発展を遂げ、国際社会で先進国として重要な地位を占めるようになっていますが、その中核をなってきた企業は、ここ数年の国際化と情報化と多様化への急激な変化の中で、企業活動の幅広い領域で経営判断能力をもつ即戦力となる人材を求めています。この新・経営学部は、こうした現代企業の人材ニーズにストレートに応える学部として高く評価されているわけです。

また最近、全国的に社会科学系の学部が志願者増となっており、そのなかでも経営学部は、昨年度入試で前年度比21.3%増という人気ぶり、母校の新・経営学部にも志願者が殺到するものと予測されます。こうしたことに、一連の複線化による通学の至便化、地元経済界の期待、また、ここ数年の好調な就職実績と母校への産業界の期待などを考えあわせると、この新・経営学部が大きく発展することは約束されているといえます。

経営学部新設スタートによりまた大きくなる母校に、同窓会員のみなさんとともに、ひとつ乾杯といきたいと思います。

寄付者名簿

相原 實	宇野 宏	北川 洋三	佐藤 隆也	竹内 常雄	中川 知	浜口 隆生	増田 長俊	青井 敏	王鞍 芳夫	北中 崇雄	佐野 春雄	竹岡 幹夫	中島 健二	浜本 忠	松下 裕史	青木 良憲	大上 誠	木村 洋次	佐野 尚	武田 安立	中西 貞二	原田 広己	松元 和幸	浅野 真実	岡川 信久	桐山 正弘	猿見田隆宏	田中 栄一	中西 敏夫	東端 勇	松本 正裕	安藤 忠夫	岡(大崎)卓也	楠 滋夫	沢野 嘉昭	田中 均	中村 昭	福田 陽一	三浦 俊憲	安藤 浩行	尾川 聰	久保 清	澤野 嘉昭	棚瀬 弘	中村 新一	藤田 保浩	水谷 忠久	石原 祐次	奥 康人	久保 博	清水 孝寿	近澤 泉	中 康之	藤原 武	宮崎 秀己	伊藤 博士	小田 善一	久保 祥匡	清水 正弥	都木 真一	西田 芳継	船野 雄治	村田 直弘	今西 聰	金森 秀樹	黒川 靖文	次郎丸孝之	寺崎 信	西村 信夫	保智 誠司	村中 栄一	井元 正弘	川島 晋一	栗栖 真樹	杉前 雄彦	寺島 修一	西村 宏晃	堀田 浩平	森田 敦史	入口 義司	川村哲三郎	小早川重信	杉山 哲也	徳永 秀徳	西山 英治	堀越 直機	森 英旗	岩谷 一志	川本 直哉	小林 正弘	平 至	豊田 善明	納本 博好	堀部 泰伸	安本 昌	上田 賢一	河合 司	小柳善太郎	高橋 祐治	豊福 祥人	野口 貴生	前田 克己	山口 隆造	上田 藤男	岸本 高幸	越村 誠嗣	高橋 啓介	内貴 清恵	橋本 正信	牧 貞勝	山口 正雄	宇野 治	喜多 聰	斎藤 哲弘	高見 新	中井 和夫	馬場 俊夫	馬越 一博	山本 正樹 (敬称略)
------	------	-------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	---------	------	-------	------	------	-------	-------	-------	------	------	-------	------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-----	-------	-------	-------	------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------	------	-------	------	-------	-------	-------	----------------

上記の方々にここに謹んで御礼申し上げます。

京都学園大学創立20周年記念事業

記念会館の建設資金について 同窓諸兄姉へ再度ご寄付のお願い

わが同窓会の会員諸兄姉におかれては、ますますお元気で活躍のことと思います。

私たちの母校は、昭和44年4月に開学、昨年をもって満20歳を迎えました。

時あたかも昭和から平成への改元の年に、こうして創立20周年を迎えた母校は、待望の新学部（法学部）をスタートさせ、単科大学から総合大学への歩みを力強く歩み出しています。

そして母校では、この創立20周年を記念して、さまざまな記念事業をおこない、そ

のメイン事業として竣工した記念会館には、わが同窓会事務局も設置されました。

母校の発展はわが同窓の願うところであり、これらの記念事業の遂行を願って、同窓会では役員会で事業への全面的な協力を申し合わせ、会員諸兄姉にご寄付のお願いをしてきました。

この結果、平成2年10月31日現在、このページ掲載の同窓諸兄姉から総額241万1000円のご寄付をいただいておりますが、この募金活動は引き続き平成4年3月末

まで継続いたします。

つきましては、何かとご出費多端の折、まことに恐縮とは存じますが、ここに再度、会誌Cheerの誌面を以って、ご寄付のお願いを申し上げる次第です。

わが母校とわが同窓会の一層の飛躍のために、ご理解とご協力をたまわりますようよろしくお願い申し上げます。

平成2年11月
京都学園大学同窓会会長
浅野 真実

募金要項

募金対象物/大学創立20周年記念会館 募金目標額/2億円
寄付金の種類/①法人を対象としてお願いするもの②個人を対象としてお願いするもの(1口1万円)
募集期間/平成4年3月末まで
申込方法/同封の振込用紙による①銀行振込②郵便振込のほか③現金書留によるお払い込みもお受けしています。
減免税措置/ご寄付いただいた金額は個人または法人の所得から控除され、税法上の優遇措置を受けることができます。
募金事務局/☎07712・2・2001(代)

引き続き御協力の程よろしくお願い申し上げます。



体育会系クラブ ゴルフ部

今までの遊ぶ事が好きなゴルフ部です

今年度は、1回生が18名も入部し、また短大生のマネージャーの6名も、部員に入るとゴルフ部始まって以来の31名の大世界となりました。もちろん、筋トレ、走り込み、打撃練習などの厳しい練習もこなしています。現在、4部昇格をめざしていますが、一方で、今までの遊ぶ事が好きなゴルフ部でいたいと思っている今日この頃です。

●8月…関西学生秋季リーグ戦5～6部/6部7位。

二輪部

レースの厳しさの中で他人への思いやりを

今年から準部に昇格して、意欲満々な二輪部です。活動はレース中心で、レースは大抵休日なので、練習は土曜などにやっております。また、2カ月に1回のサーキットでの走行会などもあります。平日は筋トレなど自由にやり、二輪に関する情報新聞もやっています。仲間意識を強めるための小旅行や夏の合宿などを年3回ぐらい。とにかく元気が取りえのクラブです。

今後の抱負は早く部に昇格すること、今まで以上にいい成績を残したいということです。そして、レースの厳しさの中で他人への思いやりと優しさを身につけ、それを社会に活かすことができたいと考えています。

●4月…第5回フライング・ドルフィン4Hエンデューロレース/170台中15位入賞(MFJ)承認。●5月…すみれCUPスプリントレース/6位入賞。●6月…90JATACUPレース/レディース2位。●7月…出光カップキャンパスオフロードミーティング(第2戦)/6位入賞。●8月…学生二輪倶楽部連盟夏の3H耐久レース/スクーター3H耐久優勝&3位、ミッション3H2位。●9月…スーパーモンキーカップ/スクーター優勝、ミッション8位。

弓道部

文化短期大学とあわせて32名の大世界です

学園大弓道部は現在24名の部員に文化短期大学弓道部の8名をあわせ32名の大世界となっています。今年度の戦績は京都学生弓道選手権大会、関西学生弓道選手権大会

の両大会において男子個人の部で6位入賞者を出しています。これもOBのみなさんの指導と協力のおかげと感謝しています。現在は部員32名が一丸となって秋のリーグ戦にむかって奮闘中です。

●5月…京都学生弓道選手権大会/男子個人6位岩田大(法学部2回生)。●6月…関西学生弓道選手権大会/男子個人6位岩田大(法学部2回生)。●8月…全日本学生弓道選手権大会/予選通過(2名)。

洋弓部

問題点を解決して低迷脱出します

わが洋弓部は、現在、男子8名、女子1名、計9名によって構成されています。過去には数々の先輩方の活躍もありましたが、目下のところ部員不足も手伝って低迷しています。まだまだ洋弓の設備も他大学にくらべると改善されていません。

の出場で最下位)。●7月…京都選手権/4×100R準決勝進出。●8月…亀岡選手権/100M優勝・森真也。4×100R優勝(堀井・森・船戸・松井)。夏合宿/車山高原、九州湯布院。

文化会系クラブ 新聞部

先輩ご父兄と市民の方々に開かれた場に

わが新聞部は、学内外のニュースはもとより、毎号いろいろな特集や、タイムリーな記事を掲載した新聞を製作して充実をはかっています。また、学校関係者、先輩、ご父兄ならびに市民の方々に開かれた発言と情報の場を提供することをモットーとしております。これからの抱負としては、年間にてできる限り数多くの新聞を製作して、

演劇部

表現と自由に向かって確かな歩み

われわれ演劇部は、創部6年目を迎え、年々、一段と安定した活動状況となってきました。本年度6月に公演の「ボクサー」は、出演者の5人がすべて新人でしたが、部員一同、心を一つにしての熱演でした。つづく7月の第2回VTR上演会は、前年度同様、好評を得ました。

これらの活動によって、クラブ内の人間関係をより深めるとともに、一步一步、演劇部の目標とする「表現と自由」に向かって着実な歩みを進めています。

先輩方がきざかれた演劇部の伝統とカラーを、これからも、ずっと継承して行きたいと、部員一同、心に誓うとともに、今後も手をたずさえて活動していきたいと考えております。

学外展(キャピタル画廊)。●8月…自主活動。●9月…夏期合宿(横浜、8月31日～9月4日)。

鉄道研究会

今後とも鉄道研究会をごいききに

只今、わが鉄道研究会は、4回生4人、3回生4人、2回生3人、1回生6人の計17人で活動しています。北は北海道、南は九州の鹿児島まで、ずらずいっと、鉄道の研究と対策を、男はど根性、女は心意気で、日本海の荒波にもまれながら、日夜努力しております。ただし、今のところ、女はいません。OBのみなさま、これからも木々く鉄道研究会をごいききにお願いします。なお、学園祭の折には、鉄道研究会とお決め下さいましてご来場願います。

●4月…新入生歓迎祭、新入生歓迎展示会。●5月…新入生歓迎撮影会。●6月…学内写真展、新入生歓迎コンパ。●7月…模型走行会。●8月…夏合宿。●9月…学園祭準備、会誌発行。



平成3年度入試要項

◎募集学部

- 経済学部
経済学科 250名
経営学科 250名
- 法学部
法学科 160名

◎試験科目

国語Ⅰ・Ⅱ(古文・漢文も含む)、英語Ⅰ・Ⅱによる必須科目と、日本史、世界史、地理、政治経済、数学Ⅰの選択科目から1科目。
※なお法学部は、英語Ⅰ・Ⅱ、国語Ⅰ・Ⅱ(現代文のみ)

◎試験日

法学部/2月1日(金)
経済学部/2月2日(土)

◎試験会場

本学と東京、名古屋、金沢、広島、高松、福岡の地方会場

後輩たちの活躍ぶりを 報告します。

今後、これらの問題点を解決しつつ、それぞれの長所をいかして部員一同一致団結してがんばっていくつもりですので、御指導お願いいたします。

●4月…関西学生アーチェリーリーグ戦/3部Bブロック4位。●7月…全京都アーチェリー選手権出場。●8月…関西学生アーチェリー個人選手権大会。

陸上競技部

それぞれ競技に対する前向きな姿勢で

競技に対する前向きな姿勢をもつ。これを全員の目標とし、日々練習に励んでいます。記録だけを見ればまだまだレベルは低いものの、「競技への姿勢」は着実に部員のものになっています。記録の良し悪しよりも競技に対する姿勢が一番大切なことが理解されてきているようです。日曜日は休み、アルバイトOK、長期休暇もフリーという、まさにそれぞれの競技への姿勢と自覚が問われているわが部において、部員それぞれの取り組み方は千差万別だが、将来学生生活を振り返った時、それぞれが誇りをもてる部活動となるよう日々精進しています。

●89・12月…京都学生駅伝12位(8年ぶり

京都学園大学新聞部をより一層発展させていきたいということ。今後とも、先輩のみなさまのご指導、ご鞭撻をよろしく御願ひ申し上げます。

法友会

できたてはやのクラブをよろしく

法友会は学園大に法学部が増設されてすぐできたクラブです。クラブの主旨は、法解釈をつうじて実定法を学び、法の理念や目的を追求することにあり、これにもとづく研究活動によって会員相互の親睦を図り、もって法的思考豊かな素養を身につけるとともに人間形成を目的としています。主な活動は、憲法・民法・商法・刑法の研究グループがあり、その中で資格試験の勉強も折りまぜながら、法的思考を身につけようとする団体です。クラブとしてもまだできたてのほやほやですので、OBのみなさまにも、ご声援をお願いする次第です。

●4月…新龍祭/法学会新入生歓迎レセプション。●5月…ビデオ上映会。●6月…図書館利用説明会。●7月…合宿(福井県)。●8月…自主学習。●9月…ロングミーティング(曾我部公民館)。

●4月…新入生歓迎コンパ(京都)。●6月…劇団BLUE第13回公演「ボクサー」。●7月…第2回VTR上演会。

写真部

これからの私たちの作品に乞うご期待!

写真部では、写真をつうじて、先輩・同輩・後輩の親睦を深め、技術向上を旨ざすことを目標に活動を展開しています。今年は特に、部員同士、それに、ほかのクラブとのつながりを深めるために、合同コンパ、三部対抗ソフトボール大会、親睦レクリエーションなどをもち、花博、宝塚ファミリーランド、神戸ポートピアランドなどへも行きました。そのほか近所へのツーリング、カラオケ大会など、いろいろクラブイベントをやって部員の結束を強めています。現在、1回生3人、2回生4人、3回生2人、4回生2人と少人数ながらも、アーティストの遊び心を大切に、がんばっています。これからの部員一人ひとりの個性あふれる作品に、乞うご期待!!

●4月…新入生歓迎祭。●5月…新入生歓迎撮影会(嵐山)、新入生歓迎コンパ。●6月…撮影会(京都市)、例会。●7月…夏期

平成元年度 京都学園大学同窓会 決算報告



●収入の部 (単位:円)

科目	決算額
前年度繰越金	645,594
会費	13,575,000
雑収入	368,135
積立金より移算	10,000,000
収入の部合計	24,588,729

●支出の部

科目	決算額
事務費	798,105
人件費	0
事務補助費	798,105
会議費	253,470
会議費	20,600
交通費	232,870
事業費	17,944,409
会報発行費	3,233,740
名簿発行費	745,369
總會費	976,440
大学創立20周年記念助成費	10,000,000
助成費	2,816,930
慶弔費	171,930
積立金	5,000,000
基金積立金	0
事業積立金	5,000,000
予備費	0
翌年度繰越金	592,745
支出の部合計	24,588,729

これからは、ぼくらの 世代の時代だと思っ

平至さんは、クッキングゆたか(株)の専務取締役であり、ウエルネスハウス(株)の代表取締役である。クッキングゆたかは病院給食を中心に、レストラン&喫茶キヤロットの経営、各種パーティの企画運営、フードプロデュース、レストラン厨房の企画レイアウトなどの事業をおこなっている。その設立は76年(昭和51年)、代表取締役はお兄さんの平豊さんである。

「ホスピタルフーズ(病院給食)をメイン事業としてそれに関連するさまざまな事業に枝葉が広がってきています。ウエルネスハウスの方もすべての人々に健康をとという企業理念から出てきた事業で、病院の食事療法から、予防の分野にまで足を踏み入れたということです。」



クッキングゆたかの設立は、平さん兄弟が大学時代からの構想だった。コザウツと二人で何か事業を始めよう。たまたま母の姉の嫁ぎ先が給食会社だったことから、この会社で兄が働き、私の方は大阪給食に就職してその管理部門に。そして兄が当社を創業、一年後に法人化した、そのあと私も入社したのです。」

クッキングゆたかは、病院給食のメニューにバラエティをもたせ、患者の病状にあわせた食事を提供している。まずい、冷たい、早いという従来からの病院給食のイメージを徹底的に排除しようとするものだ。たとえば産科病院などでは、お祝いに松花堂弁当やお菓子も出る。おやつのカレーや離乳食には退院後に役立つ

作り方までついでいる。

「伯母の家の給食会社がヒントになってたまたま病院給食が事業の出発点となったのですが、さて病院給食で自分たちに何ができるかを考えてみると、まだまだできることがいっぱいあったんですね。」

クッキングゆたかは、病院給食の材料発注から栄養価計算、そしてコスト計算までの業務、いっさいをコンピュータ化している。そして管理栄養士を膨大な量の手作業から解放して、メニューの決定、患者の栄養指導といった本来の仕事に専念させている。また管理栄養士と調理師を病院に派遣するシステムを確立してお

り、それは競合時代に入った病院の管理運営の一翼をになうまでになっている。

病院スタッフのオフィス食、病院の売店、レストラン経営、厨房の企画レイアウトなどはそこから派生してきた事業である。「事業の枝葉を拡げることは否定しませんが、何がなんでも企業規模を拡大するというのではなく、ひとつ一つの病院、ひとり一人の患者さんを大切に、事業に取り組んでいきたいと考えています。」

平さんは、なかなかのアウトドア派である。学生時代は、旅行好きの仲間たちと休みに入ると車で日本全国を廻った。「大学4年の夏は、40日間もヨーロッパを旅して歩きました。」

現在は、溪流釣りに凝っていて、休日には家族を連れて出かけることもある。

「これからは僕らの世代の時代だと思っ。どんな分野でも僕らの世代の感覚や考え方で眺めると、まだまだ僕らにできることがいっぱい残されていると思う。学生時代の夢を忘れていないと、それが事業に生きてくるのですね。」

創業当時にはそれなりの苦労もあったと思われるが、そのことは語らない。ひところの高度成長期の経営者タイプと違って、新しい世代の経営者が同窓会員のなかから出現してきたという感じがする。



クッキングゆたか(株)専務取締役/ウエルネスハウス(株)代表取締役
城陽青年会議所理事長

平至(たいら・いたる)さん
(京都学園大学経済学部経営学科 昭和51年卒)

京都学園大学同窓会